

八街市の長谷川病院を取材してきました。

小学生のお子様 病気になるらないために… あなたならどうしますか？

患者さんが抱えているさまざまな疾患に対して、的確に対応するため、整形外科・内科を中心とした診療体制で臨んでいる長谷川病院。また、患者さん一人ひとりの健康状態を考え、病気になるらないための「健康づくり」を目指し積極的にアドバイスしています。



武井健吉先生

武井健吉…元小児救急の医師。小児科医として9年間経験を積み、その後北総病院救命救急センターで小児救急医として抜擢される。ドクターヘリでのフライト経験も500回以上に上る。まさに秒単位で生死が左右される世界で、7年間にわたり多くの子どもの命を救ってきた。現在は小学生からお年寄りまで多くの患者さんの支えとなり、長谷川病院になってはならない存在になっている。趣味はトライアスロン。休日はそのトレーニングに励んでいる。この、何においても若々しく元気な姿、そして端正なルックスも人気の理由のようだ。

「病気や治療に関する用語は専門的なものが多く、そのまま伝えると患者様にはわかりづらくなってしまう。また、学問的な追求にはやるあまり、患者様の求める医療とはかけ離れたものになってしまうケースも見受けられます。

そんなことがないよう、患者様の年齢や知識にに応じて、わかりやすい言葉で説明し、患者様が求める医療を提供することが大切です。病気を防ぐことはもちろん、病気に罹った場合でも早い段階で進行を食い止める、生活の質を保ち、患者様が心地よく暮らせるお手伝いをするのがわたしの使命だと思っています」

小学生のお子様にならぬ症状が見られたら、子どもの治療のプロである武井先生に一度診てもらってはいかがでしょうか。

長谷川病院は今回も皆様の健康をサポートする企画を実施。ワンコイン(500円)で歩き方矯正教室を開催します。専門の理学療法士の指導のもと、医療用のチューブを使って、足の



理学療法士による歩き方矯正教室

ねじれを矯正する運動を指導していくものです。また、足にピッタリのオリジナルな靴の中敷きやテーピングなどの相談も行えます。ご



医療用チューブ。こんなに伸びるんです。

参加いただいた皆様、この医療用チューブをもらねくプレゼント。生活に取り入れ上手に使えば、足の運動だけでなく、肩こりや腰痛防止に役立ちます。理学療法士が使用方法を丁寧に指導しますので、ごなにもお使いいただけます。8月20日・27日・9月10日の3日間、各日定員15名の予約制。時間は1時間程度で受付時間は13時から16時まで。電話予約の際に「地域新聞を見た」とお伝えください。

【広告】

地域新聞との合同企画

**歩き方矯正教室
ワンコイン(500円)**

※予約制

8/20(土)・27(土)・9/10(土)

参加者全員に医療用チューブを
プレゼント。

長谷川病院



☎043-444-0137

FAX.043-444-0807

八街市八街に85番地

<http://hp-hasegawa.or.jp>